

山梨大学病院で骨髄検査を受け骨髄増殖性疾患（MPN）と診断された患者さんへ

研究実施のお知らせ

研究の題名：

小胞体ストレス応答転写因子 ATF4 に着目した骨髄線維症における貧血進行の機序解明

研究期間：医学部附属病院長の許可日～2024年3月31日

研究責任者：山梨大学医学部附属病院腫瘍センター 臨床助教 中島圭

山梨大学医学部では、上記課題名の研究を行います。「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成29年5月30日施行）に基づき、匿名化された既存試料・情報（診療録等）の研究利用について、以下に公開いたします。

【研究の目的と意義について】

骨髄増殖性疾患は血液がんの中では比較的予後のよい疾患です。しかし骨髄に線維化が起きると貧血も出現し病状は急激に悪化します。この骨髄の線維化や貧血が起きる仕組みを解明し治療につなげることを目的としています。

【研究の方法について】

診断のために採取した骨髄標本の残りをを用い免疫染色という方法で骨髄の線維化、貧血の悪化に関わる様々なタンパク質の発現を調べ、電子カルテ上のデータと比較し解析します。

【利用する試料・情報について】

〈対象となる患者さん〉

山梨大学病院で骨髄検査を受け骨髄増殖性疾患（MPN）と診断された患者さん。

〈利用する情報・項目〉

- ① 血液検査データ：血算、血液像、網赤血球数、生化学検査、MPNの原因となる遺伝子変異のタイプ。
- ② 骨髄検査データ：検査レポート
- ③ 骨髄生検検体：病理部に保管されている骨髄生検ブロック標本

なお、この研究に必要な臨床情報は、すべて診療録及び余剰検体より取り出しますので、改めて患者さんに行っていただくことはありません。

【試料・情報を利用する者の範囲について】

この研究において取得する試料・情報の利用者は、本学医学部血液・腫瘍内科講座の研究者のみです。

【個人情報の取扱いについて】

収集したデータは、誰のデータか分からなくした（匿名化といいます）上で、統計的処理を行います。国が定めた倫理指針（「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」）に則って、個人情報を厳重に保護

し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

【研究結果の返却について】

本研究は、まだ初期の研究であるため、解析結果の確実性が十分ではないことから、個別に結果をお伝えすることはありません。しかしながら、研究の実施により、当初は想定されていなかった、生命に重大な影響を与えるような結果が偶然発見された場合には、あなたのご意向をお尋ねした上で、あなたにのみお知らせすることがあります。

【利益相反について】

この研究は、山梨大学で管理されている研究費を用いて実施いたします。この研究のために、企業等からの資金提供はありません。したがって、この研究の計画、実施、発表に関して可能性のある利益相反は存在しません。また、研究責任者及び分担研究者は、利益相反について本学医学研究利益相反審査委員会に申告し、適切な実施体制であることの審査を受けております。

【お問い合わせ等について】

この研究へのご協力は、患者さんご自身の自由意思に基づくものです。この研究への情報提供を希望されないことをお申し出いただいた場合、その患者さんの情報は利用しないようにいたします。ただし、お申し出いただいた時に、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、完全に廃棄できないことがあります。情報の利用を希望されない場合、あるいは不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記連絡先まで、メール又はFAXにてご連絡ください。この研究への情報提供を希望されない場合でも、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。

また、患者さんや代理人の方のご希望により、この研究に参加して下さった方々の個人情報および知的財産の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。希望される方は、以下までメール又はFAXにてご連絡ください。

〈お問い合わせ等の連絡先〉

山梨大学医学部附属病院腫瘍センター
臨床助教 中嶋 圭

メールアドレス：nakajima@yamanashi.ac.jp

FAX：055-273-9432